

マスコミ各位

令和5年2月16日（木）

沖縄県保健医療部ワクチン・検査推進課 感染症予防班

担当：加藤、嘉数

電話：098-866-2013

インフルエンザの流行状況について ～5週連続でインフルエンザ警報発令基準値を超えています～

1 概要

感染症発生動向調査による本県のインフルエンザ定点からの報告数が、2023年第6週（2月6～12日）に定点当たり30.25人（定点医療機関55カ所、報告数1,664人）となり、インフルエンザ警報発令基準である定点当たり報告数30人を超えています。前週の47.18人と比較して約36%の減少となっています。

例年インフルエンザは1～2月に流行のピークを迎えることから、今後、更なる流行の拡大を抑えるため、マスコミの皆様には「手洗い」「マスク着用」「予防接種」等の感染予防策の県民への周知について、改めてご協力いただきますようお願いいたします。

今後、インフルエンザ警報終息の基準である定点当たり10人未満となった際はインフルエンザ警報解除のプレスリリースを行います。その間の流行状況については沖縄県感染症情報センター「インフルエンザ関連情報」のインフルエンザ概況にてご確認下さい。

2 インフルエンザの流行状況

感染症発生動向調査では、県内のインフルエンザ55定点医療機関（小児科定点:32、内科定点:23）の協力を得て、患者情報を週単位で収集し、全国約5,000カ所の定点情報と併せて分析し、県民及び医療機関に情報を提供しています。

本県における今シーズンのインフルエンザ警報は、2023年第2週（1月9～15日）に発令されており、5週連続で警報の発令基準値を超えています。

第6週に報告されたインフルエンザウイルスの型別割合は、A型が94.4%、B型が0.1%となっています。年齢別では、5～9歳が521人（31.3%）と最も多く、次いで1～4歳365人（21.9%）、10～14歳287人（17.2%）の順となっています。

第6週における保健所別の定点あたり患者報告数は、中部保健所が39.17人で最も多く、次いで南部保健所32.69人、那覇市保健所31.25人、北部保健所18.00人、宮古保健所11.25人、八重山保健所8.00人の順となっています。中部保健所、南部保健所、那覇市保健所で定点当たり報告数30人を超えています。

第6週の2月6～10日の5日間において、30施設で学級閉鎖等の措置が実施されています。地域別では、北部が3施設、中部が15施設、南部が4施設、那覇市が5施設、宮古が3施設となっています。

表 1 : 県内及び全国の定点当たりの患者報告数 (直近の 7 週間)

	週	52 週	1 週	2 週	3 週	4 週	5 週	6 週
		12/26~1/1	1/2~1/8	1/9~1/15	1/16~1/22	1/23~1/29	1/30~2/5	2/6~2/12
県	患者数	554	1,032	1,861	2,171	2,309	2,642	1,664
	定点当	9.89	18.43	33.23	38.77	41.23	47.18	30.25
	流行レベル		注意報	警報	警報	警報	警報	警報
全 国	患者数	9,768	23,139	36,388	47,366	51,219	62,583	集計中
	定点当	2.05	4.73	7.37	9.59	10.36	12.66	集計中

[参考] 感染症発生動向調査システム上の警報・注意報の発令基準値

流行注意報	: 定点当たり 10 人以上
流行警報	: 定点当たり 30 人以上
警報終息	: 定点当たり 10 人未満

表 2 : 県内の型別患者報告数 (直近の 7 週間)

週	52 週	1 週	2 週	3 週	4 週*	5 週*	6 週
	12/26~1/1	1/2~1/8	1/9~1/15	1/16~1/22	1/23~1/29	1/30~2/5	2/6~2/12
A 型	536	1,005	1,794	2,075	2,213	2,494	1,571
B 型	1	1	1	2	2	3	1
不明	17	26	66	94	95	146	92

※A 型と B 型の同時感染 1 名

表 3 : 県内の年齢階級別報告数 (第 6 週)

年齢群	0 歳	1~4 歳	5~9 歳	10~14 歳	15~19 歳	20~29 歳	30~39 歳	40~49 歳	50~59 歳	60 歳以上	合計
患者数	29	365	521	287	94	60	121	89	37	61	1,664
(%)	(1.7)	(21.9)	(31.3)	(17.2)	(5.6)	(3.6)	(7.3)	(5.3)	(2.2)	(3.7)	(100)

表 4 : 県内の休校、学年・学級閉鎖の状況 (2/6~2/10【第 6 週の月曜日~金曜日】)

	措置別施設数				地域別内訳					
	休校	学年閉鎖	学級閉鎖	計	北部	中部	南部	那覇市	宮古	八重山
幼稚園	1		1	2		2				
小学校		4	16	20	1	8	4	5	2	
中学校		2	2	4	1	2			1	
高等学校			4	4	1	3				
計	1	6	23	30	3	15	4	5	3	

3 県民の皆様へのお願い

「手洗い」「マスク着用」「予防接種」等の感染予防策をお願いします。

○インフルエンザの感染予防策

- ① 食事の前や帰宅後には、必ず「手洗い」をしましょう。
- ② バランスよく栄養を摂取し、十分な睡眠をとりましょう。
- ③ 「マスク」を着用しましょう。
- ④ 3密を避けましょう。
 - ・換気の悪い密閉空間、人が集まる密集場所、間近で会話する密接場面
- ⑤ 室内の換気に気をつけ適切な湿度を保ちましょう。
- ⑥ インフルエンザの「予防接種」を受けましょう。

○インフルエンザに罹ってしまったら

- ① かかりつけ医にまず相談、受診しましょう（救急医療をつぶさない）。
- ② 感染を広げないために、会社や学校を休み、安静にしましょう。
- ③ 「マスク」を着用し、咳やくしゃみをする時は「咳エチケット」を守りましょう。
- ④ 学校保健安全法では、「発症した後5日を経過し、かつ、解熱した後2日（幼児にあっては、3日）を経過するまで」出席停止期間となります。

○企業等の皆様へ

インフルエンザの陰性を証明することが一般的に困難であることや、医療機関に過剰な負担をかける可能性があることから、職場が従業員に対して、治癒証明書や陰性証明書の提出を求めないで下さい。

4 参考

沖縄県感染症情報センター「インフルエンザ関連情報」

<https://www.pref.okinawa.jp/site/hoken/eiken/kikaku/kansenjouhou/influ.html>

沖縄県ワクチン・検査推進課「季節性インフルエンザ・季節性インフルエンザワクチンについて」

<https://www.pref.okinawa.lg.jp/site/hoken/vaccine/yobou/influenza.html>

厚生労働省「インフルエンザ（総合ページ）」

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekaku-kansenshou/infulenza/index.html

国立感染症研究所 感染症疫学センター（インフルエンザ関連情報）

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>